

親子料理教室 3/28 (土) 親子で簡単調理を楽しみませんか！！

再掲



- 時間 11:00~13:00
- 場所 錦津コミュニティセンターきらり
- 調理内容 ロールサンド・ピーマンカップグラタン
りんごビネガードリンク・マシュマロヨーグルト
- 参加費 一人500円
- 持ち物 エプロン・三角巾
- 講師 八百津町食生活改善推進協議会の皆さん

<申し込み方法>
「すぐーる」で配信
の案内に記載のQR
かURLから

ピーマンカップグラタン



出来上がり



親子のふれあい

子どももチャレンジ

地産地消

栄養バランスも考えて

きらり青空市

3月17日 (火)

きらりカフェ



令和7年度はたくさんの方に来ていただきました。次年度も皆様のご期待に応えるべく、野菜づくりや準備を進められます。皆様のご来場をお待ちしております。

四月のきらり青空市は開催されません。

8:45~9:30まで、健康福祉課による身体チェックが行われ、42名方が健康測定をされました。やはり今の自分の身体の様子が気になりますね。

9:40~10:40まで、アグリマス株式会社代表取締役の小瀧歩様に「認知症になる前の予防と備え」と題し、健康についてのお話と運動の指導をしていただきました。10分ほど認知症や健康づくり、生き方のお話。その後、認知症予防や健康づくりのための運動を紹介していただき、みんなで運動しました。

大切にしたいことは「血の巡りをつくること」と「呼吸法」
皆さん本当に熱心に運動に取り組んでいらっしゃいました。私事として意識し継続して行うことが「元気に、生き生き」生活することにつながると思いました。

<次回のきらりカフェ> 日にち 4月21日 (火)

○きらりカフェイベント 大正琴「琴艶会」
多くの皆様のご来場をお待ちしています。



新しい本が入りました



「すずめの戸締り」 新海 誠 角川つばさ文庫

2022年に公開されたアニメーション映画でご存じ、新海誠監督の「すずめの戸締り」。宮崎県の静かな町で叔母の岩戸環と暮らす17歳の岩戸鈴芽が主人公。その鈴芽が扉を探しているという青年、宗像草太に出会う。日本各地の廃墟に点在する災いの出口「扉」を閉じていく少女の解放と成長の物語。「苦しみや困難の先には希望がちゃんとあるし、過去の自分に“だから大丈夫だよ”と伝える未来の自分がきっといる。そんなことを伝えたくてこの作品を作りました。」新海誠。

「ビリギャル2」 坪田 信貴 サンマーク出版

坪田信貴氏によるベストセラー「ビリギャル」の12年ぶりとなる続編。正式なタイトルは「勝手な夢を押しつける親を憎む優等生と、東大は無理とバカにされた学年ビリが、現役合格した話」

ビリギャル塾に集まった4人の高校生。タイトルにあるようなメンバー。彼らを導く教師・坪田先生。「信じる力」が人生を変える希望の物語。



「時の家」 鳥山 まこと 講談社 第174回芥川賞、 第47回野間文芸新人賞受賞

物語は、解体を待つ築40年以上の空き家を訪れた青年が家の細部をスケッチすることから始まる。この家は、一人の建築士が「長く生きる家」を願って建てたもので、その後三代にわたる住人が暮らした。青年は、丸柱の傷やタイルの染み、漆喰壁の起伏など、家に刻まれた痕跡を通して、住人たちの記憶と感情を追体験していく。

「カフェーの帰り道」 嶋津 輝 第174回直木賞受賞

関東大震災後の大正から昭和にかけて、東京・上野のカフェー「西行」で働く個性豊かな女給たちの人生を描いた連作短編集。それぞれの女性の複雑な人間関係、戦争の足音が近づく中で運命に抗おうとする姿、戦後全てを失った女性たちが再び歩み出す強さなど、悩みや困難を抱えながらも、たくましく生きる姿が描かれている。

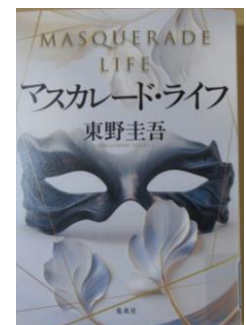


「叫び」 畠山 丑雄 新潮社 第174回芥川賞受賞作

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学び、愛する女性の受難に涙する。かつてここは、東洋一の罌粟（けし）栽培と阿片（あへん）製造が盛んで、満州に渡って「陛下への花束」を編むことに憧れ、紀元2600年記念万博に魅せられた青年がいた。いつしか昭和と令和はつながり、封印されていた声があふれ出す。大阪と大陸で響き合う夢とロマン、恋愛政治小説。

「マスカレード・ライフ」 東野 圭吾

「マスカレード」シリーズ第5作。ホテル・コルテンシア東京で開催される「日本推理小説新人賞」の選考会を舞台に、死体遺棄事件の重要参考人が候補者として現れるという緊迫した状況で、元刑事の新田浩介が保安課長として事件の真相に迫るミステリー。「法的な正義」の限界と「人間的な真実」の複雑さを対比させながら描かれている。復讐や償い、そして罪と向き合い生きていくことの意味について問いかける作品。





「0歳～4歳のえほん百科」 榎原 洋一監修 講談社

- 0歳
初めて絵本に出会う0歳児にぴったり！赤ちゃんの興味をひきつけやすい知育絵本。「あかちゃん」「いぬやねこ」「おひさま」など身近な内容を、0歳児が引き付けられるような表現で表わしている。
- 1歳
遊ぶうた、生き物や乗り物など、お子さんがよろこぶ内容がたっぷりの知育絵本。人気絵本作家による素敵な絵や、親しみやすい写真がいっぱい！親子で読んで、ひとりで遊んで、何度でも楽しめる内容。
- 2歳
ものの名前をどんどん覚える2歳のころ。動物、植物、乗り物、自分の持ち物など絵や写真から、「これ、なあに？」「見たことある！」といった会話に導き、言葉を引き出しやすい内容。子どもの「自分でやりたい！」にもこたえます。
- 3歳
言葉での説明がある程度できるようになってくる3歳児。知識をぐんぐん吸収する年ごろ。生き物などの絵や写真から、「なに？」「なぜ？」といった疑問を引き出し、考える力を育みます。3歳で身につけておきたい、集団生活のルールやマナーも随所に盛り込んである。
- 4歳
食べ物、生き物、乗り物などの名前と特徴、地球、宇宙、自然とのかかわり、季節の行事など生活のしきたりや、日常生活のマナーが掲載。考え、判断する能力が高まってくる4歳児に、ものごとの本当の意味や役割、大切さを届ける。

*どの絵本も、おうちの方向けの読み聞かせのアドバイス（こつ）も書いてある。

新年度の錦津保育園園児と錦津小学校児童の作品の、きらりギャラリーへの展示は5月中旬からとなります。



町議会議員の補欠選挙 告示日 3月31日(火) 投票日 4月5日(日)

*期日前投票所と投票日・時間

防災センター 4月1日(水)～4月4日(土) 8:30～20:00

出張所 4月4日(土) 8:30～17:00

*実施している日と時間を確認してお出かけください。



新年度は地域の各組織の役員さんが代わられるところが多いと思います。

新年度も地域等の行事、諸活動にご理解とご協力をお願いします。